

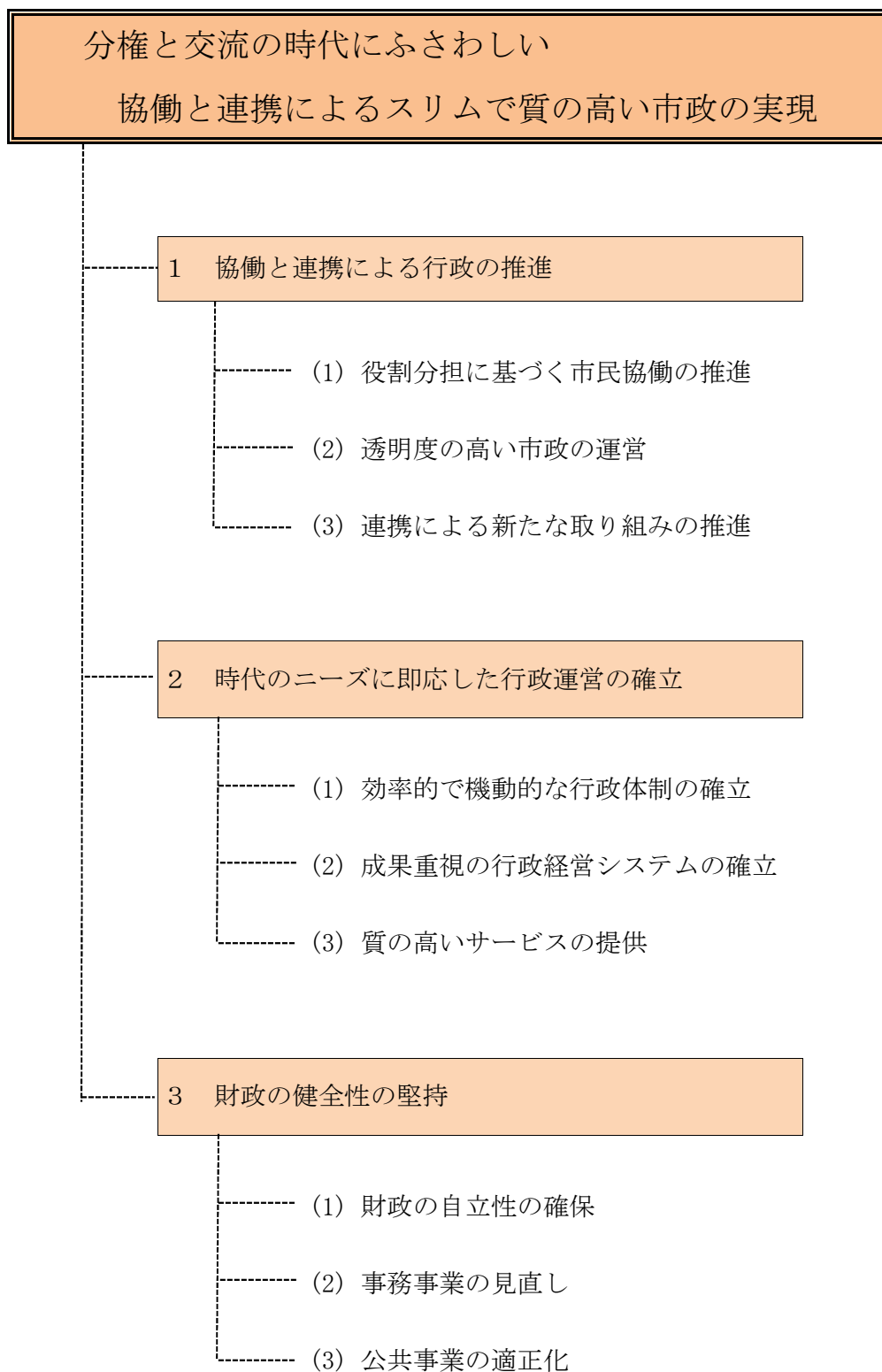
金沢市行政改革実施計画の取組状況等

平成23年5月

目 次

I	行政計画実施計画の体系	1
II	重点目標の取組結果	2
III	平成22年度実施済となった事項	5
IV	実施計画を見直す事項	14
V	実施計画の進捗率	15
VI	平成23年度における新規取組事項	16

I 行政改革実施計画の体系



Ⅱ 重点目標の取組結果

1 財政に関する重点目標

① 実質公債費比率の抑制

(単位：％)

区 分		(参考) H21	H22 決算見込み	H23 予算ベース	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
実質公債費比率	目標	9台	9台	9台	9台	9台	9台	33
	実績	9.1	9.1	8.6	—	—	—	
中核市平均		10.0						
中核市順位		16						

中期財政計画に基づき、安易な起債発行を慎むとともに、市債の繰上償還等を実施し、実質公債費比率を10%未満に堅持しています。

「実質公債費比率」・・・起債制限比率をさらに厳格化し、公営企業債等の償還に充当した繰出金などを債務として算定する指数です。警戒ラインは18%です。

② 経常収支比率の堅持

(単位：％)

区 分		(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
経常収支比率	目標	88台	87台	87台	89台	89台	89台	33
	実績	89.9	未確定	—	—	—	—	
中核市平均		92.2						
中核市順位		13						

中期財政計画を踏まえ、職員定数の適正化や一般行政経費の節減、公債費の抑制など、将来を見据えた財政運営に心掛けていきます。

「経常収支比率」・・・地方税、地方交付税等を中心とする経常的に収入される一般財源が人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費にどの程度充当されているかを示す割合で、この比率が低いほど弾力的な運営ができます。

③ 公共事業費規模の適正化

(単位：億円)

区 分		(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
公共事業費	目標	233	234	238	150	139	131	43
	実績	233	234	239	—	—	—	
中核市平均		175	171	150				

平成22年度中期財政計画に基づき、廃棄物処理施設などの計画的な整備を含め、22年度は240億円程度、23・24年度は200億円程度を目安とし、適正化に努めます。

④ 市税収入の確保

(単位：%)

区 分		(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ	
市 税 収 入 率	目標	94	94	94	94	94	94	35	
	実績	93.5	未確定	—	—	—	—		
中 核 市 平 均		92.6							
中 核 市 順 位		13							
市税口座振替加入率	目標	32	34	35	36	37	38	35	
	実績	33.4	33.9	—	—	—	—		
中 核 市 平 均		30.9							
中 核 市 順 位		12							

納税通知書に口座振替の案内及び返信用封筒を同封するなど、口座振替利用者の獲得に努め、22年度は3,919件の口座振替利用者の増加がありました。

⑤ 土地開発公社の経営健全化

(単位：%)

区 分		(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
保有土地簿価総額 ／ 標準財政規模	目標	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下	25以下	35
	実績	18	12	—	—	—	—	
5年以上保有土地簿価総額 ／ 標準財政規模	目標	10以下	10以下	10以下	10以下	10以下	10以下	35
	実績	10	10	—	—	—	—	

土地利用計画等に基づく再取得に加え、22年度は国の支援制度を活用して再取得を行うなどの取り組みにより、土地の簿価総額を標準財政規模の25%以下に、5年以上保有している土地の簿価総額を標準財政規模の10%以下に抑制しました。

2 職員に関する重点目標

職員定数の適正化

(単位：人)

区 分		H22	H23	H24	H25	H26	H27	参考資料 掲載ページ
職員定数	目 標	3,406	3,391	3,381	3,371	3,366	3,356	21
	増減数（前年度比）	基準年	△ 15	△ 10	△ 10	△ 5	△ 10	
	増減数（22年度比）		△ 15	△ 25	△ 35	△ 40	△ 50	
	実 績	基準年	3,391	—	—	—	—	
	増減数（前年度比）		△ 15	—	—	—	—	
	増減数（22年度比）		△ 15	—	—	—	—	

定員適正化計画に則り、既適正化計画分（美大法人化に伴う教員引き継ぎによる減員64人）、市立病院の看護体制の充実（増員52人）のほか、事務事業の効率化及び委託化の推進などに伴う減員（増員27人、減員30人）により、定数を15人削減しました。

<主な増員の内訳>

- ・市立病院の看護体制の充実 52人
- ・金沢海みらい図書館の開館 8人
- ・生活保護への対応 2人
- ・教育プラザ富樫の機能強化（発達障害児・青少年相談） 2人
- ・その他 収納推進室の開設、外国人住民登録制度対応など 15人

<主な減員の内訳>

- ・美大法人化に伴う教員引き継ぎ △64人
- ・第23回全国健康福祉祭の終了 △5人
- ・ごみ収集体制の見直し △4人
- ・小中学校校務士の1人校化 △2人
- ・国勢調査の終了 △2人
- ・事業の終了、事務体制の見直し等 △17人

3 協働に関する重点目標

協働の担い手の育成

(単位：人・団体)

区 分		(参考) H21	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料 掲載ページ
災害ボランティアコー ディネーター養成数 (累計)	目標	—	110	120	130	140	150	3
	実績	100	195	—	—	—	—	
エコネット連携団体数	目標	—	25	30	35	40	45	3
	実績	20	25	—	—	—	—	

市民と行政が相互に協力し、補完し合う協働のしくみを整えるため、その担い手となるボランティアや市民団体の育成を推進しています。

Ⅲ 平成22年度実施済となった事項

1 協働と連携による行政の推進

(1) 役割分担に基づく市民協働の推進

ア 役割分担のための事業の総点検

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
1	役割分担の明確化手法の検討	市民や企業、行政の役割分担を明確化する手法を検討し、その手法を行政評価に反映させました。	1

イ 協働の担い手の育成

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
4	(継) 市民活動リーダーの育成	協働セミナー及び市民フォーラムを開催し、市民活動を担う人材を育成しました。	1
(重点目標)	■ 地域防災の担い手の育成		
	7 災害ボランティアコーディネーター養成数(累計)	災害時に災害ボランティアセンターと被災者とをつなぐ災害ボランティアコーディネーターを195人養成しました。各地区2～3名という当初の目標は達成したほか、県でも同事業を実施していることを踏まえ、今後はその資質の向上と連携の強化に努めます。	1

ウ 新たな協働のしくみの構築

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
19	「学生のまち推進条例」の施行	条例の施行を受け、新たな公共の担い手としての学生が、まちなかの活性化や地域コミュニティなどに参画しています。	5
20	金沢学生のまち推進会議の設置	高等教育機関や各種団体の代表による会議を設置し、施策の推進に関する協議を行い、市全体で学生のまちを推進しました。	5
21	金沢まちづくり学生会議の設置	学生51人が会議に参加し、まちなか学生まつりの開催やまちなか学生交流街のマップ作成などを行い、まちなかの賑わい創出の一翼を担いました。	5
22	学生まちづくりコンペティションの開催	学生団体10団体が公開プレゼンテーションにおいてまちづくり企画を提案し、そのうち5団体の事業を採択しました。	5

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
23	学生のまち金沢の発信	「金沢学生のまち推進週間」を設け、まちなか学生まつりや学生まちなか夜塾など8事業に約1,000人の学生や市民が来場するなど、学生のまち金沢をPRしました。	5
24	学生まちづくり交流会の開催	学生のまち推進施策に携わった学生と市民、市長により条例施行1年目の活動を総括するとともに、今後の学生のまちの推進について意見交換をしました。	5
25	学生応援窓口の開設	学生からの様々な相談に応じ、バックアップする体制を構築しました。	5

エ 市民協働による活動の推進

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
28	協働によるスポーツイベントの運営	かなざわグリーンウォーク、金沢市民マラソン、ねんりんピック石川2010等のイベントにおいて、スポーツボランティアの協力により円滑な運営を図りました。	5
30	まちづくり協定締結地区による連絡協議会の設立	まちづくり協定締結地区29地区の住民による連絡協議会を設立し、勉強会や情報交換、意見交換等を通じて住民のまちづくりへの意識向上と活動推進を図りました。	5
31	地域活動・市民活動団体の交流推進	協働セミナーや市民フォーラムを通じて情報交換など他団体との交流を推進し、活動の輪を広げました。	7
38	公園愛護団体によるポット苗芝生敷設の推進	上荒屋つばき公園・矢木第1児童公園において、ポット苗による芝生の敷設の活動を支援しました。	7
43	協働による3R・エコ（環境）活動ハンドブックの作成	公募型ゆめまちづくり事業の委託を受けた金沢エコライフくらぶとの協働により、わかりやすい市民目線の3Rハンドブックを作成しました。	9

(2) 透明度の高い市政の運営

ア 行政評価制度の拡充

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
46	第三者評価の拡充	第三者評価委員会の委員数及び開催回数増と評価対象事業の拡大により、幅広い意見を聴くとともに、評価の公平性・公正性を高めました。	9
47	市立小中学校の学校（教育活動）評価の導入	保護者、地域住民、学校長などが教育活動の観察や意見交換を通して自己評価の結果について評価を行う学校関係者評価を全小中学校で実施しました。	9

イ わかりやすい市政情報の提供

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
50	ホームページの充実 ・ 検索機能の強化	ホームページを外部から検索しやすいように改善し、利便性の向上を図りました。	11
53	・ 補助金交付要綱の掲載	補助金交付要綱をホームページに掲載し、申請者の利便性と行政の透明性の向上を図りました。	11

(3) 連携による新たな取り組みの推進

ア 都市連携による行政の推進

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
56	新幹線金沢開業に向けた自治体連携の推進	3市3町の行政及び民間団体からなる「新幹線金沢駅周辺地域連絡会」を中心に観光振興、魅力発信、農業振興、もてなし力向上などの取り組みを進めました。	11
57	石川中央都市圏連絡調整会議の設置	近隣自治体3市3町で構成する連絡調整会議を設置し、広域行政を推進しました。	11
58	新幹線沿線・高速道路沿線などの交流都市と連携した観光PRの推進	交流都市をはじめとする都市との交流の拡大を図るとともに、中部地方の主要観光地との連携による観光プロモーション活動を実施しました。	11
59	金沢・南砺共同観光誘客の推進	南砺市と相互に観光プロモーション活動を実施し、交流人口の拡大を図りました。	13
61	河北潟水質浄化等に向けた連携の推進	河北潟周辺の自治体やNPO団体の連携により、河北潟の水質浄化や自然環境の保全に向けて取り組みを推進しました。	13
63	「北陸鉄道浅野川線及び石川線」の利用の促進	「金沢市石川線・浅野川線利用促進会議」を設置し、利用促進策について協議しました。	13
64	日仏自治体交流会議の開催	姉妹都市などの関係にあるフランスと日本の44自治体の代表者が金沢市に集まり、「地方ガバナンスと持続可能な発展」をテーマに議論を深めました。	13

イ 大学、企業との連携

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
66	「まちなかキャンパス」の形成	大学等の高等教育機関や学生と連携して様々な事業を実施し、学生がまちなかで多様に学び、活動する「まちなかキャンパス」の形成に取り組みました。	13
68	大学等と連携した企業誘致活動の推進	「学都」の強みを活かし、大学等と連携して金沢テクノパークへの「研究開発施設」等の誘致活動を行いました。	15
69	大学や企業と連携した子育てサロンの開設	学生の企画運営により、民間商業施設において「フレッシュ学生まちなかサロン」を7回開設しました。	15
70	大学との連携による健康教育の充実	金沢大学医学部・健康増進センター・附属病院との連携により、小中学校において健康講座を開催するなど、健康教育を推進しました。	15
71	大学との連携による体験学習講座やゼミナールの開催	大学との連携により、金沢の伝統文化にふれる「絆キャンパス」、個性豊かなまちの魅力を学ぶ「四季まるごとキャンパス」を開催しました。	15
73	産学連携技術開発ゼミナールによる新商品等の開発推進	大学等との連携により、市内製造業の技術者等を対象に5コースの技術開発ゼミナールを開催し、中小企業の人材育成を推進しました。	15
74	産学連携交流会・セミナーの開催	産学連携を進めるため、金沢ものづくり塾において3コースのセミナーを開催し、高付加価値のものづくり、新技術や新製品の開発を推進しました。	15
75	ものづくり職業人育成事業の推進	市立工業高校の生徒と金沢工業大学の学生が参加するものづくり交流事業を実施し、次世代のものづくりを支える人材の育成を推進しました。	15
76	産学官連携による研究開発の推進	民間事業者や美術工芸大学と連携し、「車椅子に携帯できる折りたたみ式移乗機器」を試作するなど実践的な研究開発を推進しました。	15

2 時代のニーズに即応した行政運営の確立

(1) 効率的で機動的な行政体制の確立

ア 組織機構の再編

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
83	簡素で効率的なわかりやすい組織機構への見直し	市政を取り巻く環境の変化や環境の変化に対応するため、市長公室の新設やグループ長制の導入などの見直しを行い、平成23年度の機構改革に反映させました。	19

イ 外郭団体の見直し（新公益法人制度改革への対応）

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
89	外郭団体の自立促進 ・プロパー職員の採用 (市派遣職員の引き揚げ)	平成23年度当初に2団体3人の市派遣職員を引き揚げ、団体のプロパー職員に切り替えるなど、外郭団体の自立性を高めました。	19

ウ 職員定数の適正化と職員の資質向上

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
92	専門性が高い職務経験者の採用	行政ニーズの変化に的確に対応するため、人材育成の難しい専門職について、心理職1人と保育士3人の職務経験者を採用しました。	21
94	職員の資質向上 ・人材育成実行計画に基づく人材育成の推進	「人材育成実行計画」に基づき、職場内研修及び職場外研修を実施したほか、外部アドバイザーによる実行計画の検証を実施し、実効性を高めました。	21
95	職員の資質向上 ・市立工業高校教員の資質向上	全教員による公開研究授業、授業力改善アドバイザーの配置などにより、ものづくりを担う人材を育成する教員の研修内容の充実を図りました。	21
96	・政策法務能力の強化	地方分権時代に求められる政策法務能力の向上を図るため、職員研修所と連携して研修を実施し、職員の資質と能力を高めました。	21
97	公務員倫理研修の強化 (法令遵守の徹底)	階層別及び部局別に職員の公務員倫理を高めるための研修を実施しました。	21
98	職員の健康管理対策の充実	市職員の「心の健康づくり計画」を策定し、精神面も含めた健康管理に取り組みました。	21
99	ワーク・ライフ・バランスの推進	時間外勤務の縮減や育児休業の促進など、職員のワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進しました。	21
100	職員提案制度の拡充 ・一課一改善運動の実施	改善運動の先進市の職員を講師に部局専門研修を実施し、改善運動の意義を周知したうえで、各課において改善運動に取り組みました。	21
102	職場内ミーティングの実践	職場内のコミュニケーションの活性化をめざし、局長と若手職員のミーティングを実施しました。	23

(2) 成果重視の行政経営システムの確立

ア 目標管理型行政運営の実践

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
103	経営目標（職場のがんばろう目標）の拡充 ・局、部、課における 詳細な経営目標の設定	局、部及び課の経営目標を設定しました。	23
104	・行政評価や職員の 目標管理との連動	人事評価制度における職員個人の目標について、課の経営目標に基づき設定したほか、行政評価の評価項目に経営目標を反映させました。	23
105	・予算編成における 目標管理（事前評価） の導入	新規事業の事前評価において、事業ごとの目標を設定しました。	23

イ 能力・実績に基づく人事評価制度の構築

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
106	目標管理による新人事評価 制度の構築	経営目標と連動した職員の能力と勤務実績の評価制度を導入しました。	23

ウ 民間活力・民間能力の活用

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
107	(継) 新規施設への指定管理者制度 の導入	金沢市ものづくり会館及び金沢湯涌江戸村に指定管理者制度を導入しました。	23
108	(継) 特定建築者制度の導入	金沢駅武蔵北地区第一種市街地再開発事業の第三工区において特定建築者制度を導入しました。	25
109	道路等管理事務所の日直業務 の委託化	道路等管理事務所の日直業務を廃止し、休日における直営道路維持業務を民間業者に委託しました。	25

(3) 質の高いサービスの提供

ア 電子自治体化の推進

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
113	市税の電子申告・申請（市民税、事業所税、固定資産税（償却資産））の導入	インターネットを利用した電子申告・申請システムを導入しました。	25
119	まちづくり支援情報システムの拡充	まちづくり情報支援システムに新たに埋蔵文化財包蔵地の遺跡地図を公開しました。	27
120	国税連携システムの導入	所得税の確定申告書を税務署から電子データで受け入れるシステムを導入しました。	27

イ 窓口サービスの向上

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
124	外国人利用者の窓口サービスの向上	市役所本庁舎において多言語で情報を提供するとともに、「金沢生活ガイド」の多言語化により外国人利用者の利便性の向上を図りました。	27
128	税の窓口の案内表示等の刷新	税の窓口を税の種別に応じて色分けするとともに、一部ローカウンターに改修しました。	27
130	女性相談支援室の開設	配偶者からの暴力など女性からの様々な相談や被害者支援に対応するため、DVセンターの機能をもつ「女性相談支援室」を開設しました。	29
131	消費生活センターの相談体制の充実	複雑多様化し、増加する消費者相談等の体制を充実するため、生鮮食料品の流通や食育の拠点でもある近江町市場内の近江町いちば館に移転しました。	29

ウ 地球環境保全への対応

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
132	地球温暖化対策の推進 ・地球温暖化対策実行計画の策定	低炭素社会の構築をめざし、市民・事業者・行政が協力して、本市の温室効果ガス排出量を削減を目的とした「金沢市低炭素都市づくり行動計画」を策定しました。	29
135	・住宅への燃料電池施設（エネファーム）の導入促進	家庭用燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）の導入を支援し、その普及拡大を図りました。	29
136	・地球温暖化対策資金融資制度の創設	中小企業者による自然エネルギー施設や省エネルギー施設の導入に要する資金を低金利で融資する制度を創設しました。	29

3 財政の健全性の堅持

(1) 財政の自立性の確保

ア 新たな財政健全化指標の導入

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
147	新地方公会計制度に基づく財務諸表の公表	地方公共団体の財務情報の透明性の向上と市民への説明責任を果たすため、連結ベースで(1)貸借対照表、(2)行政コスト計算書、(3)資金収支計算書、(4)純資産変動計算書の4表を整備し、公表しました。	33

ウ 特別会計の健全化・健全性の維持

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
169	市営地方競馬事業費特別会計 ・市営地方競馬事業のあり方の検討	「金沢競馬経営改善計画評価報告」において存廃の基準及び新たな目標を設定しました。	37

(2) 事務事業の見直し

ア 選択と集中による事業の効率化・重点化

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
174	公用車の見直し	公用車の利用状況を検証し、保有台数を見直しました。	39
175	被服貸与の見直し	女性職員への事務服の被服貸与を廃止しました。	39
176	指定消耗品制度の廃止	指定消耗品制度を廃止し、無駄な在庫を一掃しました。	39
177	口座振替通知書の一部廃止	債権者の通帳に課名を印字することにより、「口座振替のご案内」のはがきを廃止しました。	39
178	情報システムの見直し ・庁内ネットワーク回線の統合	ホスト系ネットワークと庁内OA系ネットワークの通信方式を統一し、保守の一本化等による経費の節減を図りました。	39

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
181	定住促進支援制度のあり方の検討	まちなか定住促進会議において検討し、新たな定住促進施策の方向性を決定しました。	39
182	地域防災無線の見直し	アナログからデジタルへの移行に合わせて、地域防災無線を衛星携帯電話に切り替えました。	39

イ 市有施設の見直し

管理番号	取組事項名	実施内容	参考資料掲載頁
184	施設の適正化・再編 ・小・中学校の学校規模の適正化	「金沢市立小中学校の規模の適正化に関する懇話会」を開催し、提言を受けました。	39
191	・東西リサイクルプラザ長寿命化計画の策定	東西リサイクルプラザのライフサイクルコストの低減を図る長寿命化計画を策定しました。	41
192	・市営住宅長寿命化計画の策定	市営住宅のライフサイクルコストの低減を図る長寿命化計画を策定しました。	41

IV 実施計画を見直す事項

平成22年度の達成状況等を踏まえ、次のとおり実施計画を見直します。

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料掲載ページ	
市民協働のまちづくりの推進								
41	(継) ゆめまちづくり事業委託事業件数 (累計)	件	5	10	15	20	25	9

平成23年度から「まちづくり市民企画提案事業～金沢ブレイン型～」に移行します。

H22(実績)	H23	H24	H25	H26
8	実施せず(まちづくり市民企画提案事業へ移行)			

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料掲載ページ	
企業と連携した地球環境保全の推進								
79	環境にやさしい買い物推進店登録数(レジ袋削減等)	店	192	212	232	252	272	15

環境保全意識の高まりによる登録店の増により、新たな目標を設定します。

H22(実績)	H23	H24	H25	H26
330	350	370	390	410

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料掲載ページ	
ごみ減量化の推進								
142	ごみの減量化・資源化・家庭系ごみ排出量	g/ 人・日	690	689	687	674	673	31

ごみの減量化に対する意識の高まりによる排出量の減により、新たな目標を設定します。

H22(実績)	H23	H24	H25	H26
635	634	632	619	618

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26	参考資料掲載ページ	
公共事業の再評価による適正化								
198	公共事業再評価事業件数	件	1	—	5	—	—	43

一括交付金化により、平成24年度に再評価を予定していた事業が評価対象から除外されました。

H22(実績)	H23	H24	H25	H26
1	—	—	—	—

V 実施計画の進捗率

平成22年度に77事項が実施済となり、進捗率は38.1%です。

区 分	計 画			22年度実施済			進捗率
	取組 事項	数値 目標	計	取組 事項	数値 目標	計	
1 協働と連携による行政の推進	52	30	82	34	2	36	43.9%
2 時代のニーズに即した 行政運営の確立	53	11	64	28		28	43.8%
3 財政の健全性の堅持	38	18	56	12	1	13	23.2%
計	143	59	202	74	3	77	38.1%

VI 平成23年度における新規取組事項

1 協働と連携による行政の推進

(1) 役割分担に基づく市民協働の推進

イ 協働の担い手の育成

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
301	学生のまち推進フォーラム（仮称）の開催		◎			

ウ 新たな協働のしくみの構築

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
市民協働のまちづくりの推進						
302	まちづくり企画市民提案事業～金沢ブレイン型～委託事業件数（累計）	件	18	36	54	72
303	「マナー条例」（仮称）の制定の検討		△			
304	地元密着型プロスポーツチームの市民との交流の推進		◎			
305	NPO団体等との協働による金澤町家の流通の促進		◎			
306	まちなか学生交流街の拠点施設の整備		○	◎		

【取組事項の段階】
 △：研究・検討
 □：方針決定
 ○：試行・一部実施・策定
 ◎：施行・本格実施

実 施 内 容	担当課
協働の担い手として学生のまちづくりへの参画を一層促進するため、全国のまちづくりに携わる学生や市民団体等と意見交換し、交流するフォーラムを開催します。	市民参画課

実 施 内 容	担当課
学生や地縁団体、NPO団体などを対象に広くまちづくりの企画を募集し、優れた企画を行政との協働により実現します。	市民参画課
さらに市民ぐるみでのグッドマナーの取り組みを進めるため、市民、市民団体、地縁団体、事業者等を交え、都市環境の美化等に取り組む条例制定について検討します。	市民参画課
スポーツの振興と地域の活性化を図るため、地元密着型のプロスポーツチームと市民との交流を支援します。	市民スポーツ課
町家の流通を促進するため、NPO団体や関係業界等と連携し、町家の所有者と購入・借家希望者に情報発信や助言を行うとともに、相互の調整を図ります。	歴史建造物整備課
学生がまちなかに集い、市民や商店街との交流を通じた様々な活動を展開するため、その拠点施設となるまちなか学生の家及び交流ホールを整備します。	歴史建造物整備課 市民参画課

エ 市民協働による活動の推進

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
307	森林ボランティアによる荒廃竹林の伐採モデル事業の実施		◎			

(2) 透明度の高い市政の運営

ア 行政評価制度の拡充

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
308	市民行政評価制度の導入		◎			

イ わかりやすい市政情報の提供

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
309	広報体制の見直し検討		△			
310	市長定例記者会見の実施		◎			
311	ホームページの充実 ・金沢の魅力をYou Tubeで配信		◎			

ウ 審議会の活性化

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
312	審議会の見直し		◎			

実 施 内 容	担当課
山間部隣接地域の景観や住宅地周辺における野生動物の出没の抑止など住環境の改善を図るため、市民や町会、NPO団体が協働して荒廃竹林の伐採活動をモデル的に実施します。	森林再生課

実 施 内 容	担当課
より多くの市民の意見を行政評価に反映させるため、事前に意見を募集し、評価結果をわかりやすく公表するなど、第三者評価の機能を強化した市民行政評価を導入します。	行政経営課

実 施 内 容	担当課
市の取り組みを市民にわかりやすく発信するため、検討会を設置し、広報体制や各種広報媒体のあり方を検討します。	広報広聴課
市長の定例記者会見を月1回開催するとともに、インターネットでライブ配信します。	広報広聴課
北陸新幹線の開業に向けて、金沢の魅力を広く発信するためのCMを4カ国語で作成し、YouTubeで配信します。	広報広聴課

実 施 内 容	担当課
社会経済情勢の変化に伴い、審議会等の必要性を再検証し、役割を終えたものや類似の目的を持つものについては、統廃合を進めます。	行政経営課 市民参画課

(3) 連携による新たな取り組みの推進

ア 都市連携による行政の推進

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
313	名古屋市・高山市との連携による外国人観光客の誘致		◎			

イ 大学、企業との連携

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
314	民間の協力による公衆無線LANの整備の推進		◎			
315	MICE誘致戦略の策定		□			
316	拠点性向上のための企業とのネットワークの構築		◎			
317	民間事業者等からの提案による高齢者等の買い物弱者のためのモデル事業の実施		◎			
318	大学との連携による女性の健康づくりへの取組の検討		△			
319	大学との連携による丘陵地での土砂災害対策の強化		△	□		
320	農商工連携によるものづくり資源活用モデル事業の実施		◎			

実 施 内 容	担当課
名古屋市及び高山市と連携し、中部国際空港（セントレア）や東海北陸自動車道を利用した新ルートによる外国人観光客の誘致を促進します。	観光交流課

実 施 内 容	担当課
外国人を含む来街者がインターネットを利用してその場で手軽に情報の取得や発信ができる公衆無線LAN環境を構築し、まちなかの賑わいやビジネスチャンスの創出、国際会議の誘致などを図るため、民間と協力して整備を推進します。	企画調整課 情報政策課
北陸新幹線の開業に伴い懸念される日帰り客の増加に対応するため、検討会を設け、宿泊を伴う経済波及効果の高いMICE誘致の戦略を策定します。	観光交流課
本市に進出している企業の支店長等との意見交換や情報収集の場として、新たにネットワークを構築します。	商業振興課
高齢化社会の進展等に対応し、移動販売や宅配、買い物バスなど地域の現状やニーズに即した高齢者等の買い物利便性向上策について、民間事業者等からの提案に基づき社会実験を行います。	商業振興課
金沢医科大学女性総合医療センターとの連携により検討会を設け、女性の健康づくりへの取り組みを検討します。	健康総務課
金沢工業大学との連携により、市で蓄積した土質データ等をもとに丘陵地の住宅地の土砂災害対策を強化します。	道路建設課
加賀野菜をはじめとする農産物を加工し、新たな需要を開拓するため、農商工連携により試作品の開発やモニター調査を実施します。	ものづくり産業 支援課

2 時代のニーズに即応した行政運営の確立

(1) 効率的で機動的な行政体制の確立

イ 外郭団体の見直し（新公益法人制度への対応）

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
321	外郭団体の自立促進 新公益法人移行団体の自立化促進計画（仮称）の策定		○	○	○	◎

(3) 質の高いサービスの提供

ア 電子自治体化の推進

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
322	高機能消防指令システムの機能強化		◎			

イ 窓口サービスの向上

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
323	市立病院の入院医療費へのクレジットカード支払方式の導入		◎			
324	学校図書館への司書の配置		◎			

実 施 内 容	担当課
新公益法人に移行した外郭団体の自主・自立化を一層促進するため、新たに各団体の「自立化促進計画」（仮称）を策定します。	行政経営課 所管課

実 施 内 容	担当課
指令時間の短縮や消防団出動指令書の高速化、災害メール機能の拡充など災害出動の迅速性及び正確性の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進します。	情報指令課

実 施 内 容	担当課
利用者の利便性を高めるため、入院医療費の支払方法にクレジットカード支払方式を導入します。	市立病院事務局
子どもの読書環境の充実と読書活動の推進を図るため、小中学校の学校図書館に司書を配置します。	学校職員課

ウ 地球環境保全への対応

管理 番号	取 組 事 項 名	H22	H23	H24	H25	H26
325	温室効果ガス排出量の削減 公共レンタサイクル「まちなり」の導入		◎			
326	古紙集団回収の強化		◎			
327	道路照明灯、公園照明灯、公衆街路灯等のLED化の促進		○	○	○	○
328	市施設における急速充電設備の設置		◎			

実 施 内 容	担当課
<p>まちなかの身近な移動手段として自転車を広く市民や来街者の利用に供するため、公共レンタサイクル「まちなか」を導入します。</p>	<p>歩ける環境推進課</p>
<p>古紙の資源化率の向上を図るため、資源ステーションを回収拠点としてPTAなどの集団回収登録団体と町会が連携した新たな回収モデル事業を実施します。</p>	<p>リサイクル推進課</p>
<p>地球温暖化を防止するため、道路照明灯等のLED化を進めます。</p>	<p>道路管理課 緑と花の課 危機管理課</p>
<p>電気自動車の普及促進を図るため、急速充電設備を市施設に設置し、電気自動車利用者に開放します。</p>	<p>環境政策課</p>

3 財政の健全性の堅持

(1) 財政の自立性の確保

イ 市税等の収納体制の強化

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
329	市税のコンビニ収納の導入		□	○	◎	

(2) 事務事業の見直し

ア 選択と集中による事業の効率化・重点化


管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
330	庁内OAシステムの維持管理費の節減		◎			

イ 市有施設の見直し

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
331	市営住宅長寿命化計画に基づく延命化の実施		◎			

(3) 公共事業の適正化

ア 公共事業費規模の適正化

管理番号	取組事項名	H22	H23	H24	H25	H26
332	平成19年度を基準とした公共工事コストの縮減率	%				8.0

実 施 内 容	担当課
市税の収入率の向上と市民の利便性向上を図るため、市税のコンビニエンスストアでの収納に向けた体制を整備します。	税務課

実 施 内 容	担当課
庁内のOAネットワークに接続する全パソコンにトナー節約ソフトウェアを導入し、印刷経費を25%節約します。	情報政策課

実 施 内 容	担当課
市営住宅長寿命化計画に基づき、従前より耐久性の高い塗装材を使用した外壁の改善工事等を実施します。	市営住宅課

実 施 内 容	担当課
「金沢市公共事業コスト構造改善プログラム」を策定し、事業のスピードアップや計画から調達に至るまでの全てのプロセスの最適化を図り、工事をはじめ公共事業の総合的なコストの縮減に積極的に取り組めます。	都市計画課